

- 網走湖では平成28年8月洪水において観測史上第1位の水位を記録するなど、近年気候変動等の新たな事象が発生していると考えられます。
- 網走開発建設部では、網走湖において生じている気候変動等の新たな事象に関し、青潮及びアオコの抑制や淡水層の低塩分化解消等の観点から、汽水環境の保全を図るための総合的な方策を検討するとともに、網走開発建設部が実施する方策について技術的検討を行うことを目的とした「網走湖汽水環境保全方策検討委員会」を設置することとしました。

網走湖汽水環境保全方策検討委員会

「汽水環境の保全を図るための総合的な方策」や
「網走開発建設部が実施する方策」について技術的な検討

委員名簿

<委員長>

神戸大学大学院工学研究科
中山 教授（水環境工学）

<委員>

寒地土木研究所 水環境保全チーム
巖倉 上席研究員（水環境保全）

北見工業大学工学部
駒井 准教授（水環境工学）

道総研 網走水産試験場
佐々木 場長（水産増殖学）

東京農業大学生物産業学部
園田 助教（水産増殖学・汽水生物学）

道総研 エネルギー・環境・地質研究所
三上 研究主幹（水環境学）

北見工業大学工学部
吉川 准教授（河川工学）

（五十音順）

助言・提言

網走開発建設部

網走湖における
汽水環境保全
に向けた取組の推進

情報共有

網走湖水環境モニタリング検討会等